

公共空間利活用プロジェクトに関する企画チーム 第9回プロデュース会議の実施報告

公共空間利活用プロジェクトとして、第9回プロデュース会議を実施しました。

- (1) 日 時 令和6年5月24日（金）16：00～17：00
- (2) 場 所 中央公民館会議室1
- (3) 参加者 5人
- (4) 内 容

ア はじめに・市の公共空間情報

前回までの話し合い事項として、春企画の方向性や目的について確認しました。その後、歩行者利便増進道路（ほこみち）制度について公共空間の情報共有をしました。和光市駅周辺の通りをイメージに挙げ、歩行者を中心とした賑わいのある道路の構築に向けて、快適な生活環境や地域活性に貢献する道路を指定するこの制度を利用し、オープンカフェやベンチを置いてゆっくり滞在できる空間の創出により、まちを活性化する取り組みが全国ではあることの共有がありました。

イ 春企画の振り返り

5月19日(日)に実施した春企画「ハコノウエ広場実験イベント2 わころんだ」の検証結果をもとに、「広場の使い方」「アンケート結果」「野外音楽」「キッチンカー」「トイレ水道」「車の乗り入れ」「周知方法」等について話し合いました。特に、広場の使い方として、空間をゾーン分けしてプログラムを企画したことで、各市民団体の主体的な活動を発信する場にもなり、賑わいが生まれる企画になりました。また、音の工夫やトイレ・水道の必要有無について意見交換し、今後の利活用条件について考える重要な機会となりました。

ウ さいごに

公共空間利活用プロジェクトのプロデュース会議も今回で最終回となりましたが、これまでの企画チームによる取り組みを通して、まちなかにある公共空間の利活用の可能性を確認することができました。



会議の様子